

会報

大学生協友の会



2022年6月1日

第34号

発行:大学生協友の会

〒166-8352 東京都杉並区和田 3-30-22 全国大学生協連役員室 TEL 03-5307-1111
E-mail: unicoop@univcoop.or.jp ホームページ <https://unico.itigo.jp/>

2022年度の総会にあたって

友の会幹事長 伊野瀬十三

新型コロナウイルスは現在のと
ころ小康状態にあります。規
制」がなかった今年の「ゴールデン
ウィーク」は昨年一昨年を大幅に上
廻る人出となっており、感染の再
拡大が不安視されています。引き
続き警戒と万全な対策が必要で
す。

ロシア（プーチン）によるウクラ
イナ侵略戦争は長期化、泥沼化の
様相を呈しています。核兵器や化
学兵器の使用をほめかすなど常
軌を逸したプーチンの暴走を一日
も早く止めなければなりません。
そして戦争が長引けば長引くほど
犠牲になるのは戦争当事国は勿論
のこと、食糧やエネルギー資源の
乏しい経済的に貧困な国々の市民
であり弱い立場にある人々なので
す。その一方で軍需産業や「死の商
人」、エネルギーや穀物を支配する
多国籍企業がボロもうけをし、国
でいけば、正義面をしていわば戦
争をけしかけているアメリカが最
も潤っていることをみておかねば
ならないと思います。

こうした中で、国内において敵基
地攻撃能力の保有や核の共同保有、
非核三原則の見直しなどが公然と
語られている現状に危機感を抱か
ざるを得ません。今こそ紛争は武力
行使ではなく平和的に解決する姿
勢を明確にすべきだと考えます。

さてコロナ禍のもとでの大学生協
の状況ですが、引き続き厳しい状況
にあるもののこの間の大学生協役
職員の奮闘、大学当局や地域生協を
はじめとする生協の仲間の協力や
支援によって「存続の危機」は脱
しつつあります。2021年度の決
算はオンライン授業の継続で供給
高は厳しいものがありました。人
件費をはじめとする経費の節減な
どから経常剰余金は赤字ながらも
昨年を大幅に改善しました。当期剰
余金は、国の補助金などもあり若干
の黒字となりました。しかし大学生
協の、まさに「再生」にむけた抜本
的な経営構造改革には課題を残し
ました。2022年度は大学生協の
共済事業をコープ共済連に事業譲
渡をするなど事業構造の大転換を

はかりながら「再生」にむけた大きな一歩を踏み
出す年となります。友の会としても微力ながらこれ
まで以上に大学生協の支援、協力を惜しまない決意
です。

7月2日開催予定の友の会総会では、大学生協「再
生」のための「講演会」を企画していますので、多
くの会員の皆様が参加されますようお願いいたし
ます。再会を楽しみにしています。

大学生協友の会

二〇二二年度総会開催のご案内

日時：二〇二二年七月二日（土）

〈総会〉 午前十一時開催～十一時五十分

会場：大学生協杉並会館会館

方法：ズームを併用したハイブリッド総会とします。

議案：①二〇二二年度活動報告の件

②二〇二二年度会計監査報告

③二〇二二年度活動計画の件

④二〇二二年度予算計画の件

〈第二部特別企画〉午前十二時頃～十二時五十分

テーマ：大学生協の再生に向けて

～東経大生協の取り組み（仮題）

講演：東京経済大生協 尾崎寛直 理事長

交流：会場及びオンライン参加者との意見交換

※総会へのオンライン参加ご希望の方はメールまた

はハガキにてお知らせください。

〈懇親会〉 一三時～十五時 会館5階

会費：2千円

幹事会開催日時：総会当日一〇時～一〇時四〇分

〈会員の活動紹介〉

明治の購買組合から職域生協へとつづいた協同組合の一つの源流の地

日光・足尾に購買組合ができた背景を考える ②了

大学生協友の会会員(2021年入会)・幹事・齋藤淑人

幕末維新期には、多くの欧米視察団が西洋の技術や社会・政治システムを学んで日本に取り入れようとした。福沢諭吉、片山潜なども同様で、欧州の労働者の生活福祉のための諸制度に接し、その一部は協同組合にも関与した。

書・野口富蔵(会津)は公使に同行しロンドンに留学、岩倉使節団の通訳として随行、ロッヂデール公正開拓者組合にも立ち寄っていた。(後に野口は日光を世界に紹介したイザベラ・バードの通訳も行った)

岩倉使節団は一八七二年に英国のブラッドフォード近郊で、前年につくられた「モデル工場村・ソルテア」を視察している。最新の紡績機械工場周辺には労働者住宅、学校・幼稚園、病院、養老院、食堂、教会、公園等がつくられた。当時、市長でもあった工場主

ソルテアと同じように、環境悪化の足尾から離れ、新たに建設された日光精銅所は、労働者への「恩情施設」がある殖産興業期の「模範工場」として日本の工業界で評価された。

タイタス・ソルトが、環境悪化と労働争議が激しくなる都市部を離れ農村部に建設した。「英国人は、職工を保護し、貧民救護に力を尽すを、荣誉の一となす」(「米欧回覧実記・英国ノ部」久米邦武)と、日本人には英国の「職工市街」のモデルと印象づけられた。

生活協同組合、など自前の施設建設に結び付いた「(精銅所物語」大津寄雄祐氏)。日本のモデル職工市街である。一九八四年、工場縮小や地域の産業構造転換で精銅所生協は解散となるが、かつて日本最大級の職域生協が日光に存在した。

この頃、英国各地に生協が設立されたが、記録が残る一八七三年には全英で組合員数が三五万人。ブラッドフォードにも一八六〇年に生協が設立されている。英国側も日本使節に生協を紹介している。英国公使アーネスト・サトウは日光に別荘をつくったが、その秘

足尾暴動事件と産業組合法

一九〇六(明治三九)年、大日本労働至誠会足尾支部が結成される。翌年、突発的な理由で「足尾暴動」がおきるが、明治四〇年前後は全国的にも労働争議が頻発した時期である。この頃、古河は「鉱毒予防工事」に追われ、倉庫品(食料等)が劣化



足尾銅山生協本部
(当時)

鉱夫に粗悪な海外米が支給されたり、日露戦後の恐慌などもあり、労働者に不満が鬱積していた。一方で、江戸時代からの手掘式から機械化を推進していく時代で、労務管理の転換点でもあった。暴動はその後の賃上げや飯場制度の改革、購買組合の開設を誘引した。

日光精銅所の建設に関与した山口喜三郎(後の東芝社長)はじめ、古河鉱業の幹部候補は会社の要請で海外留学をしている。彼らは欧米から学び、新工場の建設や工員の福利厚生・工場の制度改革に関与した。日光の購買組合は計画段階で準備されており、この点は謎でもあるが、いくつかの起因・めぐりあわせがありそうだ。

明治初期に工部大学(後年東京大学に包摂)が創設され、英国などからお雇い講師が多数来日した。工部大学の初代の都検(校長)はグラスゴー出身のヘンリー・ダイアーで、教養教育と実学を重視した。彼は帰国後「工業進化論」(邦訳書は発禁処分)等を執筆、協同組合や社会改革、地方自治を論じている。その後ダイアーはグラスゴー

教育長やスコットランド協同組合機関誌の編集長にも就いた。

足尾銅山の所長となる近藤陸三郎は初期の工部大学鉱山学科に在学した。「お雇い」教師達は学生に科学技術だけでなく、教養として当時の欧州社会や社会改革の理想も語っていたはずである。

一九〇〇年アジアではじめて協同組合原則の基本を組み入れた産業組合法が成立。購買組合設立の契機となった。この法制化には岩倉使節団に参加し後にドイツ留学、法制局長官となる平田東助が関与した。平田は「産業組合法要義」で、欧州諸国の組合制度の参酌や、中小企業の信用制度や労働者救済、「人民の権利」のための産業組合法の意義を述べている。なお、同じ帝国議会で「治安警察法」も成立、労働運動を弾圧・規制する法的根拠となる。進歩と反動の歴史である。〈了〉

※続きはこちらから・参考資料URL

<https://saitottravel.wixsite.co/m/cooperative/ashio>



あの時代、あの頃のこころ私と大学生協 その②

大学生協友の会会員(2001年入会)・仲田 秀



3 専従職員としてのお茶大生協

【お茶大生協専従理事として】

65年9月より生協常任理事となり、食堂主任として、食堂経営に専念することになった。62年か63年から出向していた山岸さんが東大生協に戻る人事を受けて、66年6月より生協専従理事・業務主任として、移管された生協食堂の運営をはじめ、購買・書籍・喫茶など業務全般を担当することとなった。

生協専従理事として、労働組合の生活要求を直接受ける立場となり、理事長、東大生協員外理事、学生専務理事、常任理事とともに、労使交渉の矢面にたち、日常の仕事では何日も口をきいてもらえない日が続いた。「赤字は決して

出せない」と理事会の意思を明確にした回答をせざるを得なかった。

一方で山岸さんが手配してくれた職員と馬が合わず、退職したため、戦力は落ちたが、自立した態勢に転換する契機となった。しかし、大学を卒業したばかりの私には、数値を見ながら、理事会と労使問題に対処することは、エネルギーが奪われて、学生理事に余裕を持つて接することも出来ない状況が続いた。

68年4月、3年目に始めて10人近い新一年生の学生委員を迎え、のびのびと自主的に活動できる余裕ができた。この時「引き継ぎ―自立化―展開」の3年サイクルという経験則を身につけたのかも知れない。

当時の正規職員へ名の規模で食堂栄養士と業務担当理事(専務理事は学生であった)の2人の産休を保障することはできず、自分の異動先を探す以外にないと判断し、自分の異動先を探して、東大生協に人事要請を行い、安藤次子さんにおねがいすることになった。

尊敬する先輩に相談に行き、「子育ての期間の働き場所は、通勤距離ではなく、情報が集積する所に身を置き

なさい」とのアドバイスを受けて、通勤時間が1時間でも東大生協を選んだ。

授乳時間をもらい、退勤勤務時間に合わせて仕事を組み立てる仕事の仕方によって、必要とされる業務に集中することができた。この体験が、その後の私の生協活動に広がりを与える契機となった。

68年10月からの産休を経て、東大生協へ移動(出向であった)することとなった。実はその時、活動の範囲が狭く視野が広がりにくいお茶大へ戻る気が半分以上失せてしまっていた。

この時代の楽しかったことが、二つである。一つは、事業連合結成準備期で経理も自力で経営分析も分からないまま東大生協に援助してもらい税務申告する時代だったが、東大以外は中小規模の生協が月に一回集まる東部ブロックの経営トップたちがお互いの生協の経営診断をして学びあっていたことである。

外語大竹田氏、医科歯科大豊崎氏、埼玉大大友氏、東京教育大山崎氏、そしてお茶大の私、リードは東大生協の池田氏であった。山崎さんと私を除いて鬼籍の人になってしまった。もう一つは、67年か、68年の新学期に新一年生を10人ほど学生委員を獲得し、自らが作る

新学期活動をのびのびと展開させたことである。

振り返ってみると、学生時代を含

めて、お茶大生協での10年間の後の大学生協人生の全ての土台になっている。小さいからこそ、人と人の繋がりを大切に繋いで組み立てていく協同組合思想を通じて、学生組合員の要求を自分たちで先生方や職員にきちんと伝えて合意を得ていく運動のあり方を身につけていった。

4 東大生協の頃 その1

【医科研で生協食堂をつくる運動】

69年1月、授乳時間付き時短勤務として東大生協駒場購買部勤務となり、万年筆とタイプ販売を担当した。東大闘争の最中でもあり、第二食堂の炊き出しに本郷に足を運ぶこともあった。

授乳時間を1時間保障されること、責任の範囲が狭いことが仕事への意欲を削ぐ制約となった。昼休み時間に情報の集約にアンテナを張ることに専念し、自分の時間は往復の通勤時間以外に持てない状態となった。

69年11月東大生協に出向し東大生協医科研支所配属となり副主任となった。医科研店は建物の地下階に入るスロープの途中で道路の下を掘った壕のような地下室だっ

法政生協第一購買部職員 OB（有志）会がおこなわれました

鹿児島県喜界町より良岡氏が上京するとの事で、法政生協 S1 会有志が集いました。当日はマスク会食となりましたが、久しぶりに顔を合わせ近況を報告し交流しました。

退職者をお祝いする会開催を望む声を受け、再開を約束しつつ散会しました。

2022年4月



た。教職員と院生だけの東大生協付属研究所の厚生施設はとても貧困だった。そこで、業者が経営不振で放り出して施設内になかった食堂をつくりたいという組合員要求と出合った。

・生産研、目黒に医科研、大沢に天文台、駒場に航空研があり、組合員が運営委員会を構成して、生協の付置研支所として、店舗と食堂を運営していた。当時医科研にだけ食堂がなかった。

（次号に続く）

2021年度第2回大学生協友の会幹事会報告

開催日時 2022年4月9日（土） 15時～17時

場所…大学生協杉並会館会議室

出席…伊野瀬、岡安、釜田、倉橋、説田、藤村、柳ヶ瀬、塩谷、柴田、中村、平田、茂垣、和久井、大久保

（以上 幹事）

和知、古越（以上 会計監査）

欠席…宮寺、薄葉、山崎、齋藤、馬場（敬称略）

報告事項

1）幹事近況報告

2）前回幹事会以降の各生協OB会

3月19日 早大生協幹事会（10月1日総会開催予定）

3）前回以降の事務局活動

2／12 事務局会議開催

2／12 友の会会報 33号発行

4／09 事務局会議開催

4）会員情報（4月9日現在）

現在の会員数…259名

新規加入者…大木島誠・星野義文・宮田久仁子・山下哲也

物故者情報…遠山孝治

協議事項

1）2022年度活動と年間計画

2）友の会総会特別企画

・意見交換にもとづき事務局で講演候補者に折衝する

3）会報第34号発行計画（5月25日発行予定）

4）総会日程の確認 2022年7月2日（土） 11時開催

5）12月会員親睦会（12月3日）確認

開催時間は追って会報にて連絡する

6）第3回幹事会（総会開催日）開催日時について

時間は後日連絡する

以上 協議確認した